

わが国で2個体目の *Koellikerina constricta* (ヒドロ虫綱, 花クラゲ目, エダクラゲ科) の記録

久保田 信¹⁾・河村 真理子¹⁾
秋山 仁²⁾・百武 可奈子²⁾

Second occurrence of *Koellikerina constricta* (Hydrozoa, Anthomedusae, Bougainvilliidae) in Japan

Shin KUBOTA¹⁾, Mariko KAWAMURA¹⁾,
Hisashi AKIYAMA²⁾ and Kanako HYAKUTAKE²⁾

Koellikerina constricta (Menon, 1932) はエダクラゲ科に属する南方系の種で、これまでインド、スリランカ、インドネシア、中国から少数個体が報告され、わが国からはただ1個体の雄が、鹿児島県口之永良部島沿岸の表層から記録されているだけのたいへん希少なヒドロクラゲで、小型の傘にくびれをもつ特徴がある (Kawamura and Kubota, 2005; Kubota, 2006). 最近、本種の分布の北限を更新する個体が長崎県沿岸で採取されたので、わが国から2個体目である

このクラゲの形態を記載し記録する.

採集場所 長崎県佐世保市俵ヶ浦町俵ヶ浦 (北緯33度7分0秒; 東経129度40分23秒)

採集日 2007年4月29日

採集方法 柄杓ですくいどり

採集水深 0 m (海面付近を遊泳)

採集者 秋山由賀

形態 傘高3.5mm, 傘径3.4mm (図1, 2), くびれから上の傘頂突起の長さ0.45mm. 8つの赤茶色の傘縁触手瘤から、正軸部で5本の触手 (図3), 間軸部で3本の触手が派出. それぞれの触手基部の内側に紅色の眼点を1

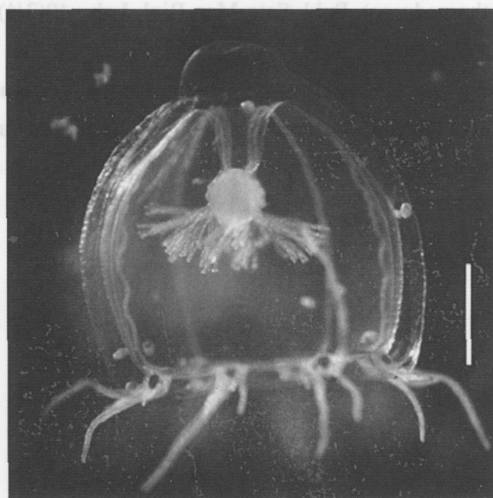


図1 *Koellikerina constricta* の全体形
(側面図, スケールは1mm)

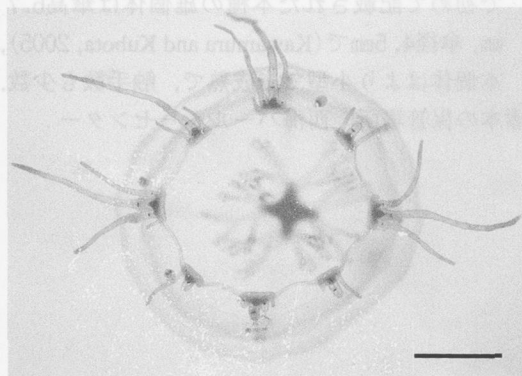


図2 *Koellikerina constricta* の傘縁
(口図, スケールは1mm)

1) 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町459 京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所
2) 〒858-0922 長崎県佐世保市鹿子前町1008番地 西海パールシーセンター

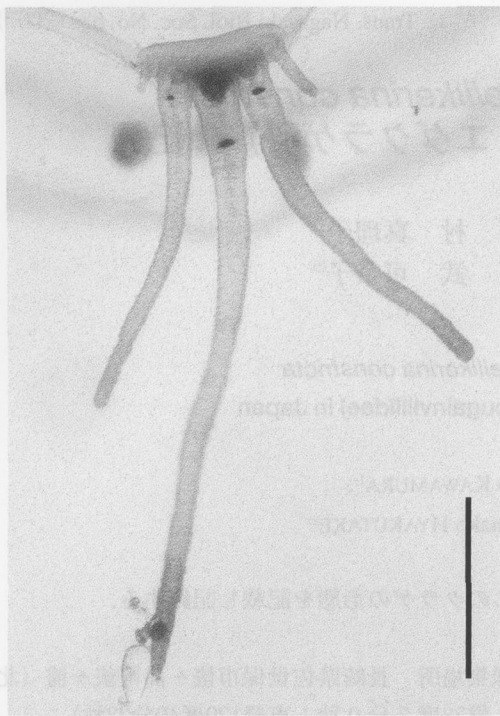


図3 *Koellikerina constricta* の正軸の触手
(口図, スケールは0.5mm)

個持ち, 正軸部の傘縁触手塊の両端に生じる短い2本の触手では, 眼点が未発達. 4本の正軸部の口触手は, それぞれ2分岐を5回繰り返し, 32個の刺胞に覆われた末端部に分割(図4). 口触手上部の生殖巣は, それぞれ5個の小さな膨らみからなり, 未発達.

中膠に吸虫が9個体寄生(図1). わが国で初めて記載された本種の雄個体は傘高6.7mm, 傘径4.5mmで(Kawamura and Kubota, 2005), 本個体はより小型で未成熟で, 触手数も少数. 標本の保管場所 西海パールシーセンター

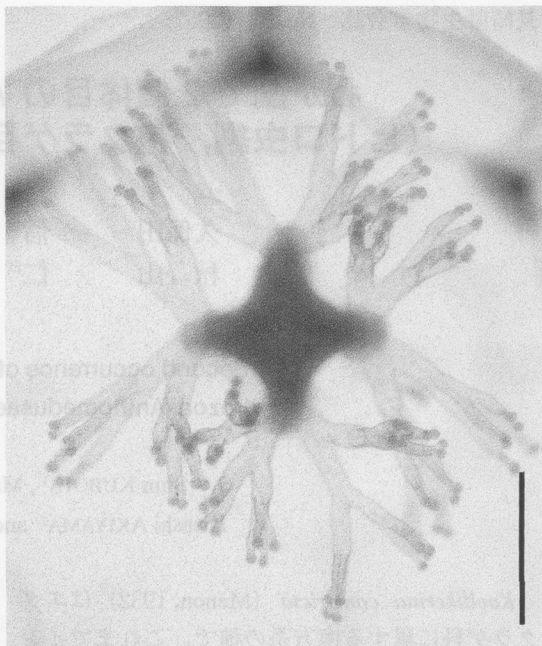


図4 *Koellikerina constricta* の口触手
(口図, スケールは0.5mm)

文 献

- Kawamura, M. and Kubota, S. 2005: Two species of *Koellikerina* medusae (Cnidaria, Hydrozoa, Anthomedusae). Publ. Seto Mar. Biol. Lab., 40(3/4), 121-130.
- Kubota, S. 2006: Hydromedusan fauna of the Nansei Islands. Proceedings of 10th International Coral Reef Symposium, 197-201.